

遅くなってごめんね、これには深いわけが、次はがんばるから特大号

岡山細胞検査士会会報

PACK ON

No.12

2004年度版



ON MY MIND, TO YOUR MIND

2004年の



KOTO DAMA

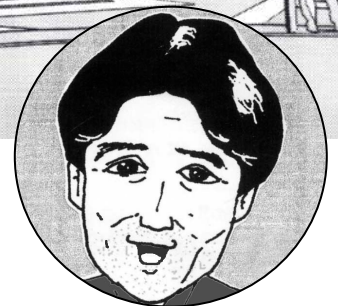
*Learn as if you will Live Forever,
Live as if you will Die Tomorrow.*

(出典不詳)



表紙クイズ・会長を探せ！

街並みに紛れ込んだ5人の会長、果たしてあなたは見つけられるか！？



私が山本さんと知り合ったのは、今から十三年前の五月の落合の勉強会のことでした。おかつば頭でジーンズ姿の山本さんを、一緒にいた岡本さんの同級生くらいかな(岡本さん、ゴメンナサイ!)と思っていたのですが、後に私の同級生と知りびっくり! 若々しくてはつらつとしていますが、反面思慮深く、悩み多き私はよきアドバイザーとしていつもお世話になっています。そんな山本さんの秘密を、こっそりお教えしますね。

秘密その①

山本さんのほつぺって、誰もがうらやましくなるようなすべすべ白です。どんなお手入れしてるのかな、私なんかと違ってさぞかしキチンとやってるのだろうなと思っていたのですが、お風呂上りの様子を見てびっくり! 化粧水のあとクリームを塗るだけ…、しかも「このクリーム、〇〇円なんよ!」…エーッ? 私が買わされている年相応(!)の栄養クリームの、十分の値段じゃない!

秘密その②

とあることから宗教歌に興味を持って私は、賛美歌について語れる人が身近にいるなんて思ってもみなかったのですが、あるとき好きな曲のタイトル

ルを口にしたら(まさか反応があるなんて思わなかったのに)、山本さんがそれについてめつちや詳しく解説してくれて…もちろんパツコンの読者ならコラム・うちの本棚で、彼女のキリスト教の本の紹介を読まれたことがあるでしょうか? エーッ! 読んでない? そのような方は早速、パツコンのNo.10を読み返してみてください。彼女のキラリと光る持ち味に気付くはず。その他にもちよくちよく書いてくれてましたよね、匿名で。ええ、彼女はパツコンの記事の足りないときはいつでも切り札として登場してくれる、すばらしい文才の持ち主なんですよ。

皆さんの中で、もし山本さんをご存じない方がいたらこの次の講演会では、最前列の真ん中あたりにいる色白でショートヘア、そして(もちろん居眠りなんかしないで)目を輝かして熱心にメモってる女性を探してみてください。きつと見つかると思いますよ。

by 小原明子

《本人のコメント》

とてもチャームシングに紹介下さり有り難うございます。でも、次回の講演会では最前列中央の席は避けて座わろうと思えます。さすがに、皆様の期待を裏

切るのが心苦しいので…。小原さんと初めて会った時を私もハッキリ覚えています。さわやかに晴れたあの日、小原さんはベージュのブレザーにスカート姿。ゆるやかなウェーブの髪が肩まであるスラリとした美人で、独身とばかり思っていたら何と四人の子供さんが居られ、しかも下の二人が双子さんと聞いて「エー!」と仰け反り驚いたものでした。はやいもので、あれから十三年が過ぎたのですね。これからもどうぞ宜しくお願いします!

総合病院岡山赤十字病院
小原明子さん



AKIKO KOHARA

今回の他個紹介では、こんな歌が皆様の脳裏をかすめていくのではないのでしょうか…「ムウちら陽気なかしまし娘」。で

も娘の峠ははるかかなたにかすんで、かしましいだけが居座ってしまった今日のごろ。そんな中で、この範疇には属さない美人細胞検査士をご紹介致します。日本赤十字病院の病理で活躍されている小原明子さんです。

当初、彼女は検査業界では誰もが望む生化学検査を手がけておられました。その頃に検査機器のメンテナンス等のために出入りされていたエンジニアの方と幸せな家庭を築かれまして。四人の子宝に恵まれることは幸いですが、反面仕事との両立は一口、いやいや、言葉では言い表せない色々な葛藤の連続だったことと思います。

そんな中、職場のローテーションで病理に配属されることになりました。生化学検査での業務が長かっただけに、他の部署に配属が決まると「やっつけてやるだろうか」と不安が募り、落ち込み、ついには「やめようか!」などと考えてしまう方もおられるでしょうが、「ココ」でよきよきとわきあがった「女の底力!」。心機一転、ウーマンパワーがふつふつ湧き上がり、細胞検査士認定試験にみごと合格(その裏には血のにじむ努力があったと漏れうかがっています)。でも、資格の上にあぐら

をかいて、どっかと腰をすえているような彼女ではありません。常に学習意欲を持ち、細胞診の知識を得る努力を惜しむことなく前進しておられます。

彼女と私たちが「かしまし組(あやしい組ではありません)」となったのは、子宮体内膜講習会へのお誘いがきっかけでした。かしまし組の存在あってこそ、細胞検査士としての職業意識が維持できている私。これこそ彼女の影響の賜物と感じずにはいられません。

気心の知れたかしまし組。それぞれに興味を持っていますが、特に彼女は音楽が大好きでウーン少年合唱団の追っかけをしたこともあるほど。現在はバイオリンの演奏にコーラスにと充実した日々を過ごされています。

by 太田節子

《本人のコメント》

太田さんのおかげで少しづつ細胞診に興味を持つことが出来るようになり、とても感謝しています。今年も我々三人(山本さんを含む)の珍道中は続きそうです。ところで、むかし私がとんでもないウイーンの追っかけだったってこと、太田さんに話しましたっけ? ひた隠しにしてたぐズなのに…

コンピュータ・ハードランド

Vol.7



プリンタ欲しいって
いうじゃない?

みなさんお元気ですか? 自称パソコンオタクKです。どうも連載はまだ続いていていようようです。

まずは私的物欲近況報告から。前回欲しがっていたプリンタは、お約束通り年賀状の締め切りぎりぎりネットで購入しました。ちなみに、EPSONのPX-G900という機種で、Canonと接戦の末、顔料系インクを使った色持ちが良いというセールスポイントに惚れて決めました。スピードと色については大変満足していますが、印字面が艶消し調なのがちょっと不満です。

500枚以上のCDやDVD映画を持っていてもそれを見る時間がないのが現状ですが...(トホホその2)。

ところで最近、本屋のビジネスコーナーに行きますと、「*コンピュータ・リテラシー*」というタイトルのよく見かけます。「初歩の...」とか「...教育について」といった本なのですが、コンピュータのことなら大体の話題についていけると勝手に自負していた私は何のことなのかさっぱりわからず焦ってしまいました。中を覗いても、その言葉を知っていれば何でもないのに

それからついに液晶プロジェクタを買いました。DLP方式で色再現性が良く、リアルXGA(1024x768)対応で投影画素が多く、小型で高輝度のもので!!という条件でブラッソのV-1100という機種にしました。格安スクリーンも天井に取り付け、連載で紹介したデュアルCPU搭載HDD RAID 接続超ウルトラスーパーPC(今は単なるCD再生専用。トホホその1)で100インチのホームシアターを楽しんでいます。といつても

すが、知らないヒトにとつてはまさに「ズンドコペロンチョ(このちの方がわからない)」状態です。コンピュータ・リテラシーとは「コンピュータを操作して、目的とする作業をおこない、必要な情報を得ることができると知識と能力を持つていること」で、言い換えるとコンピュータの読み書きそろばんといったところでしょか。以前はワープロ、表計算、データベースがパソコンの三種の神器でしたが、今ではデータベースやプログラミングの代わりにインターネットが日常生活のなかでコンピュータを操作して目的を達成する能力を指すようです。しかし、この連載を読んでいるあなたにはもう通り過ぎてしまつてラララ。ルテラシー? リテラシー.....くっ、苦しい。

話は又々しつこいように(実際しつこい)こたわるプリンタについてですが、インクが高いと思いませんか? 今回購入した(といっても2003年末なので1年前。トホホその3)高級プリンタは1色千円のインクが8色(8千円)も必要なんです! プリンタ本体が最上位機種でも35万円程度なので、インク(8色)付きと考えるとプリンタ本体は17万円、4回インクを総替えすると本体価格を上回るなんて何か変? ? ?

ところで世の中にはこの不条理なインクと戦っている人がいます。使用済みのインクタンクにはチョットだけインクが残りますが

これを注射器で吸い取って使い回すんですが、この使用済みインクカートリッジはどこから入手するかといえば、インクカートリッジ回収箱からもらつてくるようです。これはまだかわいい方で、自分でインクを調査して、でつかいタンクからプリンタにチューブで供給する強者もいます。これを連続供給システムと呼ぶらしいのですが、チョット気になりませんか?

考えてみると病理検査室にはインクならぬ染色液がいつばいあって、一般人では入手困難とされている調査に必要なインクピアルコールやグリセリンは検査室を見渡せば転がっているようなものばかり。これを使わない手はありません。そうすればフルカラープリンタがただ同然でバンバン印刷できます。検査結果に肉眼のカラープリントを付けて返せば臨床も喜ぶに違いありません。あなたの株がはね上がるこの企画、誰かやってみませんか? 私は、未だに細胞診の点打ちインクさえも調査できずに放つています。まっ、そういう挫折した人のためにネットでは密かにこの連続供給システムは販売されているのですが...

勇氣と根性と暇と、壊れてもいいプリンタをお持ちの方はご連絡下さい。一儲けしましょう。ハイ! って、古いプリンタ抱えて手をあげているあなた!? そりやあーた、ドットインパクトプリンタですから。残念! 十年寝かせりやただのゴミ、斬りっ!!

注:ズンドコペロンチョとは、「ロングバケーション」「ビューティフルライフ」の北川悦吏子の書いた脚本。「世にも奇妙な物語」で草刈正雄演ずる流行に敏感なことが自慢のエリート社員が、最近みんなが話題にしている「ズンドコペロンチョ」のことを自分だけ知らないで焦る物語。

なんでもQ&A

さあ、最後はいつものQ&A(藤田さん、質問できた?)。

Q1. ブルーレイディスクって何?

A1. 青色が赤色より波長が短いことを利用し、読み書きのスポット点を1/5にできることから高密度化された記憶ディスクのこと。現在、HD DVDと交戦中。それより青色レーザーインター誰か買って。A2. ブルーレイディスク?? ? そりや違う!

では又、次回があれば紙面でお会いしましょう。

●謎の男・Kへの連絡は、
e-mail

hkoba@med.kawasaki-m.ac.jp
TEL:086-462-111 (内線 24129)
FAX 086-464-1155 (直通)
川崎医科大学附属病院
病院病理部

小林博久まで

埼玉県細胞診界の貴公子、ミスター河村が満を持してお届けする

スペシャル企画・2005

自分流

アウトドアの
楽しみ方

どもっ、河村です！



埼玉社会保険病院
河村憲一

はじめに

皆さんはじめまして。埼玉社会保険病院の河村と申します。なぜ岡山の紙面に埼玉の人間の語り載るのか？？と思われる方も多いのではないのでしょうか。実は岡山の会報を手掛けている藤田さんの御命令なのです。「書け！」と言われれば「はい、イエス、サー」と言わなければならないほど

恐い人？？ではなくて、思い起こせば長く、話せば短いのですが、十年以上前、自分が埼玉の細胞検査士会報の編集長を仰せつかった時、充実した会報にするにはどうしたらいいのだろうかと思を抱えているときに先代の埼玉県検査士会報編集長である藤田さんにお願したところ快く原稿を引き受けて下さって以来、毎年埼

玉に玉稿を送り続けて頂いています。長年に渡る原稿依頼、自分が頼まれたら大変なことだろうな！と考えていた矢先、つい先通のメールが届きました。「原稿を頼む」；「ガン！つ、つ、白になりました。しかし藤田さんの命令：あ？いや、依頼を断れるはずもなく、二つ返事で「はい、

イエス、サー」と受けてしまった訳であります。と、言うわけで今では全国検査士会の編集委員をやられている藤田さんの玉稿にはとても及びませんが、自分なりに粗稿を書かせていただきましたと思います。

さて、まずはじめに（まだはじめかよ、と思われる方もいらっしやるかと思いますが；）埼玉の紹介をちよつとばかりしたいと思います。ご存知かと思いますが埼玉県は東京都、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、長野県、山梨県の一都六県に隣接しており山はあっても海はありません。しかし東北新幹線、秋田新幹線、上越新幹線、長野新幹線は大宮駅を経由することや東京に近いことから埼玉県で行われた細胞学会でも各地の方から「意外と行きやすい」とのお話を頂いた場所でもあります。昔はこれと言って有名なところもありませんでしたが、最近では埼玉新都心のスーパーアリーナにて年末のK1の試合が行われたり、ジョンレノンミュージアムなどもございます。またサッカーが盛んに行われている土地柄でもあり、つい昨年も地元浦和レッズがリーグ優勝し、大宮アルディージャがJ1に昇格を決め、埼玉市に2チームのJ1リーグチームをもつこととなりました。埼玉県細胞検査士会も活発的に学術集会や勉強会を行い、年始めの検査士会総会から埼玉県支部学術集会、年3回の鏡検セミナー、他県との交流勉強会等多くの会を開き、県内検査士のレベル向上を目指しています。県内の検査士数も年々増え、昨年十二月現在二百名を超える会員数となりました。と言うわけで、これからも積極的に運営されていく埼玉県細胞検査士会、どうぞよろしくお願いたします。（もう既に埼玉にご尽力頂いた方、本当にありがとうございます）。

キャンピングスタイル

さて、それでは埼玉の紹介はこれぐらいにして、藤田さんから頂いたテーマについて述べさせていだけことにします。

どうして自分がこのテーマを頂いたのか(何で自分がアウトドアに接する機会が多いことを藤田さんが知っていたのか?)解りませんが、アウトドアとひとくちに言いますが、その中には様々な種類があります。今回は自分が一番馴染みのあるキャンピングの話題を中心に述べさせていただきます。

自分はキャンピングを始めて三十年ぐらいになるでしょうか? その間にはキャンピングのスタイルも随分変わって来ました。最初のうちは子供には重い二十キロ以上の荷物を背負い、ヒッピー言いながらキャンピング地まで徒歩で行き、指を舐めて上空にかざし、風向きを確認してからキャンピングサイトの配置を決める。大型でロープの本数が多く、ペグと呼ばれる綱を留めておく杭をハンマーで何本も打つような家型のテントを数人で立てる。周囲の雑木林に入り、虫に刺されながら薪を集める。ひと昔前まではそんな訓練のようなキャンピングをしていたのを思い出します。が、今ではどうでしょう。愛車のランドクルーザーにまるで夜逃げでもするかの如くキャンピング用品を載せ、キャンピング場横付けで備品を降ろす。テントはと言えば軽くコンパクトで一人でも立てられるようなドーム

状のテント。食事の準備に至っては薪など集める必要もなく、誰でも簡単に使えるコンロがあり、昔のキャンピングスタイルに比べたら天国のような快適キャンピングです。今思うと「昔はなんて過酷なキャンピングをしていたのだろう」と、過去の苦勞した思い出が蘇ってきます。が、しかしその苦勞は全然無駄なものではなく、そのとき学んだキャンピングの基本は今でも大いに役立っています。

道具

最近では近くのショッピングセンターへ行けば誰でも手軽にキャンピング用品が手に入るようになり、その種類も昔では考えられない程多種多様な品物が置いてあるようになりました。それらを行うキャンピングのスタイルによって自由に選べるようになり、家族でも気軽にキャンピングを楽しむことができるようになりました。自分も「キャンピング用品を語りだしたら本が一冊書けるのでは?」と言うぐらい所有し、今では家の小さな物置に入りきらないぐらいのキャンピング用品を抱えるまでになりました(筆者、かなり新し物好きのため)。その中の一部を紹介させていただきます。

まずはテント、先に述べたように昔は重くて立てづらな家型のテントで屋根の下には雨水対策用の溝を掘る(今どきボーイスカウトぐらいしかやらないというやつ)テントでしたが、現在は7〜8人は泊まれそうなドーム

現在使用しているテント



キャンピングしている所が台風の通り道になった際、強風で沢山のテントが潰れ、或いは飛ばされる中、我々のテントのみが無傷で、朝まで熟睡できた経験があります。

次に炊事には欠かせないコンロ。最近ショッピングセンターに置いてあるコンロは燃料にガスやホワイトガソリンを使用するものが主流で、現在自分もこれらを使用していますが、以前はガスのカートリッジやホワイトガソリンが手に入りにくく、キャンピング用コンロと言えば灯油を使用するコンロばかりでした。これは使用するまでにプレヒートと言う燃料吹き出し

型のテントを使用しています。筆者は家族三人、それでなぜそんなに大きなテントが必要なのかと思うかもしれませんが、車で行くキャンピング、場所さえ許せば快適に過ごせるに越したことはありません。テント内の空間では充分立つて歩ける程です。但し、強風では張り綱の多い家型のテントが一番丈夫です(あまり一般的ではありませんが)。先日自分がキャン

類がありますが、最近ではコンロと同様に燃料にガスやホワイトガソリンを使用するものが主流です。他には電池やアルコール、灯油を使用するものがあります。アルコールや灯油を使用するものはいわゆるランプ(懐かしい方もいらつしやるかと思いますが)で、非常に味はありますが薄暗く、あまり実用的とは言えません。それに比較しホワイトガソリンを使用するランタンは昼間のように明るく(言い過ぎかも?)本が読めるぐらいです。しかし蛾の嫌いな方は夏季使用中に蛾が山のようになり集まりますので、注意を。

最後に料理や木を削るときに使うナイフ。キャンピングに行ったらなぜか持ってみたいような気がする。アイテムです。これも小さいものから大型のもの、刃の材質やグリッパの材質の違うもの、切ること以外のパーツの付いたものと種類は多く自分も家族から疑いの目で見られる程数多くのナイフを集めてみました。大型で刃の厚いものは木を削ったりナタ代わりに使用するには適しており一つあると便利ですが、食材を薄く切ることには適さないため、中型のやや刃の薄いものが必要なものだと思います。刃の材質は鋼のような材質は非常に鋭く良く切れませんが手入れを十分に行わないと錆びやすく、ステンレスでも種類によっては良く切れるものがあるのでそちらの方があまり気を使わずに使用できると思っています。グリッパの材質も色々で面白いものでは鹿の角や化石、貝

昔使用していた愛着のあるコンロ



穀などを使用したものもありますが、一般的にはラジオの基盤のようなものを重ねて削り出したようなものや革、黒檀などが主流です。

キャンプ場

道具を車に積み込んだらいざ出発！

自分がキャンプ場を選ぶポイントとしては、ひと気のない静かな場所、川の近く、できるだけお金の掛からない場所などです。せっかくキャンプへ行っても周りで大勢の団体がパーベキューやキャンプで騒いでいると、とてもその場所ですごく気がはなれませんが、キャンプへ行ったら川のせせらぎや鳥の鳴く声、風の音な

ど自然の音を満喫したいのです。できるだけお金の掛からない場所というのは最近ではなかなか難しく、お金を払って施設の整ったキャンプ場という機会も増えました。キャンプ場以外ですとトイレも自分で何とかしなくては行けません、それはそれで大地に穴を掘り、そこにまたがって大自然を味わいながら開放感を感じたい。：（お食事の方すみません）。最近

環境問題等うるさくなってきたので近くにはトイレが必要となりました。キャンプ場に到着したら早速テントを張り、タープと呼ばれるシートを屋根代わりに張り、その下にテーブルとイスを置いて大方セット完了です。急いでビールを出してまずは乾杯！

ダッチオーブン

最近キャンプだけでなくちょっとしたパーベキューでもダッチオーブンを使って料理をするにはなまっています。数年前流行ったことからダッチオーブンは（以下DO）という言葉はみなさんご存知ではないかと思いますが、鑄鉄製万能ふた付き鍋とも言うのでしょうか？ 黒くてと

ても重たい鍋です。焼く、炒める、蒸す、揚げる、煮る、どんな料理法にも対応し肉や野菜など入れて蓋をし、しばらくそのままにしておくだけで美味しい料理ができてしまうという優れたもの。ちょっとだけこつを覚えれば誰でも美味しい料理が出来るようになります。普通の鍋とは少し違っていて、炭火を蓋の上から載せて上からも熱を加え、オーブンのような使い方をするのが特徴です。DOは蓋が重いのので圧力鍋のような効果があり、肉でも軟らかく、ジュューシーに仕上がるのです。DOの大きさも色々で小さなものから大きなものまで、普通に使うなら十

ダッチオーブンで料理の達人！



でも重たい鍋です。焼く、炒める、蒸す、揚げる、煮る、どんな料理法にも対応し肉や野菜など入れて蓋をし、しばらくそのままにしておくだけで美味しい料理ができてしまうという優れたもの。ちょっとだけこつを覚えれば誰でも美味しい料理が出来るようになります。普通の鍋とは少し違っていて、炭火を蓋の上から載せて上からも熱を加え、オーブンのような使い方をするのが特徴です。DOは蓋が重いのので圧力鍋のような効果があり、肉でも軟らかく、ジュューシーに仕上がるのです。DOの大きさも色々で小さなものから大きなものまで、普通に使うなら十

DOの扱いで大事なポイントとして、使用後そのままにしてしまうと直ぐに錆びてしまうので出来るだけ早くきれいにし、乾かすことが重要です。その際洗剤は使わずに、たわしを使ってお湯または水で洗うことをお勧めします。少しずつ油が馴染み、使いやすくなります。鍋の外側も使い込むうちに真っ黒になりブラックポットと呼ばれるようになります。こうなると鍋に愛着が湧き、「もう誰にも使わせたくない」と思えるようになってきます。興味のある方、

星空の下で

是非お勧めします。特に料理は苦手という殿方、材料入れて火を点けるだけで周りから尊敬の眼差しで見られるコンチヤンスです。是非DOにはまってみてはいかがでしょうか。

自分がキャンプに一番心を引かれる時、それは薪の火を囲んで酒を片手にくつろぐ時間です。なぜか薪の燃える火を見ていると心が安らぐのです。オレンジ色の炎という視覚的效果だけではなく、パチパチという音や木の燃えた炭の匂いなど視覚、聴覚、臭覚が三位一体となって自分に心地よいひと時を与えてくれます。このひと時があるからキャンプが好きなのだと言っても過言ではありません。空を見上げれば満天の星空、仕事を忘れ何も考えず、ただそこに座っているだけで心癒されるのです。過去に冬の寒い中、テントを使わないで豆炭のこたつに足だけをつっこみ、澄み切った空気の中、星を見上げながらいつの間にか朝まで寝ていたこともありました。自分のアウトドアの楽しみ方は、型に捕らわれず自由な発想で自分の思ったことを好きなようにやることです。そんな、自然の中での癒しのひと時を感じる瞬間こそが最大の楽しみなのです。

最後に、この誌面に原稿を書く機会を与えて下さった藤田さんをはじめ岡山県の細胞検査士の方々に深謝いたします。

《Rhabdoid 細胞の形態学的特徴と腫瘍》

印環細胞の特徴な所見は、核が一方に圧迫され、細胞質内に一つの細胞質内空胞を有することである。このようなパターンを示すものは、胃癌をはじめ乳腺の小葉癌、大腸腺癌、膵癌などの癌で多く認められる。また、脊索腫、他の腺癌、悪性リンパ腫、悪性黒色腫、高分化型脂肪肉腫などでも印環細胞様細胞が認められる。

一方、核が一方に圧迫された印環細胞様の形態を呈する細胞で、細胞質にはライトグリーン好染性の封入体を有する、rhabdoid featureを呈する腫瘍が存在する。このような腫瘍で代表的なものは横紋筋肉腫である。形態学的にはrhabdoid featureを呈する横紋筋芽細胞を認めることが診断の鍵になる。

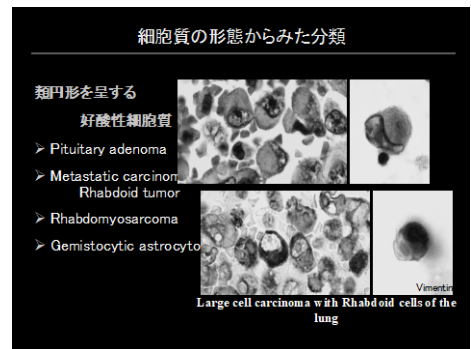
また、横紋筋肉腫に類似したrhabdoid featureを呈する腫瘍として1978年、Beckwithら¹⁾により初めて、小児の腎臓に発生するウィルムス腫瘍とは異なった悪性rhabdoid腫瘍が報告され、その後、Haasら²⁾により“malignant rhabdoid tumor”と命名された。悪性rhabdoid腫瘍の組織細胞学的特徴は、広い好酸性の細胞質を有する大型で多角形の腫瘍細胞のシート状増殖であり、細胞質内

に球状でライトグリーン好染性の硝子様の細胞質内封入体を有することから、その腫瘍細胞は“rhabdoid cell”と称せられている。1982年にはGonzalez-Crussiら³⁾が、同様の組織像を呈する腫瘍が軟部組織にも発生することを報告した。その後も軟部・臓器発症例が報告され、一つの独立した疾患単位として取り扱われはじめた。しかし、rhabdoid細胞の出現は他の軟部肉腫や癌腫にも部分像として認められることから、独立した疾患単位として疑問視する意見もある。ParhamらはPoorly differentiated neoplasm with rhabdoid feature という名称を提唱している。軟部に発生する悪性rhabdoid腫瘍の診断は除外診断で、免疫染色・電顕を含めて注意深く観察し、類上皮肉腫、滑膜肉腫、悪性中皮腫、平滑筋肉腫や横紋筋肉腫を鑑別する必要があると述べられている。

最近、穿刺細胞診が行われるようになり、腎臓以外の臓器における同様の形態を示す悪性腫瘍の報告が相次ぎ、現在までに、軟部組織、脳、心臓、乳腺、肝臓、子宮、

膀胱、前立腺、食道など、腎臓以外に発生したrhabdoid featureを特徴とした腫瘍が報告されている。

肺癌でも著明な細胞質内の小球体(globule)を有する細胞からなる腫瘍があり、rhabdoid形質を伴う大細胞癌として分類されている。これらの細胞質内の小球体は中間径フィラメントからなり、ビメンチンとサイトケラチン陽性である。肺癌では、rhabdoid形質を示す領域(rhabdoid phenotype)を部分的あるいは広範にみることがある。rhabdoid形質は通常、大細胞癌の形態をもった低分化な領域に認められる予後不良な腫瘍といわれている。上皮・非上皮の悪性腫瘍において、このようなrhabdoid featureに遭遇した場合には、慎重なる検索が必要である。



(川崎医科大学附属病院病院病理部 島 榮)

【文献】

- 1) Beckwith JB, Palmer NF. Histopathology and prognosis of Wilms' tumor : results from the First National Wilms' Tumor Study. Cancer 1978 ; 41 : 1937-1948.
- 2) Haas JE, Palmer NF, Weinberg AG, Beckwith JB. Ultrastructure of malignant rhabdoid tumor of the kidney Hum Pathol 1981 ; 12 : 646-657
- 3) Gonzalez-Crussi F, Hsuel W, Ugarte N. Rhabdomyogenesis in renal neoplasia of childhood. Am J Surg Pathol. 1981 Sep;5:525-532.

叩けよ、さらば開かれん！

WORKSHOP (専門)

さらなるレベルアップを目指して
岡山細胞検査士会ワークショップ、セカンド・ステップへ



平成十六年度岡山細胞検査士会ワークショップ(専門) —細胞診の見方と考え方—についての報告

川崎医科大学附属病院病理部

畠 榮

超音波やCTなどの進歩で深部臓器への穿刺が容易に行われるようになり、穿刺吸引細胞診では、非上皮性腫瘍や非腫瘍性疾患に遭遇する機会が著しく増加してきました。そのため日常細胞診業務を行う上で、幅広い病理組織学的知識が必要となつてきています。そこで、今回の私が担当した専門分野のワークショップでは、穿刺吸引細胞診標本を対象とし、所見の捉え方、さらに診断の鍵となる細胞学的特徴、鑑別診断について理解を深められるよう企画しました。

細胞診断を行うための手順は以下のように要約されます。

まずは、①出現する細胞が多種類(polymorphous)であるか、1種類(monomorphic)であるかをみる。これは炎症性病変であるか、腫瘍性病変であるかを決定する場合に助けになります。

次に、②病理組織腫瘍性病変の診断に用いるパターンを利

用して、細胞の織り成すパターンを認識し、腫瘍細胞がある特殊な配列をとっているもの(organoid pattern (or well arranged type)および、びまん性であるもの(histoid pattern (or diffuse type))に分類します。近年、穿刺細胞診の対象となる乳腺や甲状腺などで認められる多くの症例は、organoid patternを示した上皮性腫瘍です。一方、リンパ節の穿刺生検では、悪性リンパ腫のようなhistoid patternを示す非上皮性腫瘍が検索の対象となります。organoid pattern もしくは histoid pattern に分類することが出来たならば、③細胞の起源または分化方向を推測することが必要です。

腫瘍細胞の出現の形態的特徴あるいは、細胞質の分化方向によつて、扁平上皮細胞、腺細胞、血液系細胞、巨細胞、小型細胞、紡錘形細胞、淡明細胞、顆粒状細胞、神経内分泌細胞、悪性黒色腫細胞などの細胞群に分類することができ、

この手法を応用することで、系

声

ワークショップを受講して(岡山市・H美)

「穿刺吸引細胞診の見方」のワークショップに参加させていただきました。講師は畠さん、受講生6名とアットホームな雰囲気で行われました。知っている役立つ細胞所見というテキスト(まだ持ってない人は急いで入手を!)に沿って、スライド講義後鏡検しました。「症例を絞って所見をとり、鑑別診断を挙げて診断を導いてみましょう」という当初の畠さんの計画とは少しずれたのですが、本当にたくさんの標本を見せていただきました。Blue bodies, tigroid background, etc. 今まで講義や雑誌等で聞きかじっていても、実際に鏡検できる機会はそうそうないので感激しました。

目に見えていても、それと認識できなければ「診る」ことには繋がらないと肝に銘じて、同様の症例に出会ったときには、正しく診断が導けるように努力していこうと思います。



平成十六年度岡山細胞検査士会ワークショップ（専門） 泌尿器の細胞診

岡山医療センター検査科病理

佐藤正和

統だった診断へのアプローチが可能になると考えられます。

今回の岡山細胞検査士会のワークショップ（専門）では約一〇〇例の症例を用い、実際に顕顕・観察し、上記の診断方法にもとづいて細胞所見のとり方、鑑別診断、細胞学的診断、臨床への指示ならびに希望事項などの報告用紙の記入方法

について説明しました。

以前、岡山細胞検査士会報に投稿した文章ですが、京都の東本願寺を訪ねたときの安田理深の言葉で「本当のものがわからないと、本当でないものを本当にする」という言葉が非常に印象に残りました。細胞診も同じことで「真実の形態の把握なくし

て、本当の診断に到達すること」は困難であると思います。

私は微力ではありますが、細胞に愛着を持って謙虚な気持ちで細胞を見つめ、その特徴から診断への根拠を導き出し、多くの所見の中から「本当」を意味するもの、つまり診断的鍵となる真実の細胞所見を見つけることを

目標に、日ごろの業務に取り組んでいきます。

あるひとに「畠さんはなにが専門ですか？」と聞かれたことがあります。私は臓器で特別嫌いなところはありませんが、なにを専門的に今後行っていきたいかは明確ではありません。毎日の日常業務で経験する、個々の細胞を

眺め、その形態がなす特徴「本当のものが、本当である」を把握し、私なりの考えかたを見つけ、少しでも真実に近づけることができれば幸と思います。またこのような考えに共鳴していただける仲間が増えることを願っています。

岡山細胞検査士会創立約一〇年の活動を経て、これまで諸先輩方の尽力により基礎知識の取得を目的に、各臓器のワークショップが行われ、歴史を重ねてきました。

平成十六年から、よりワンステップ上の知識と技術の向上のために新しい企画が動き始めました。私自身も岡山に来て早四年半が過ぎ、微力ながら皆さんの勉強のお手伝いが出来ればと泌尿器細胞診のワークショップを企画しました。

なぜ「泌尿器」と言いま

すと、なりゆきかな？ いや

これまで私自身の中で尿細胞診を避けていたような気がしますが、少しばかり勉強する機会を得て改めて難しいなと感じたのもあり、目標としました。今ルーチンワークの中でも内臓細胞診と並び、泌尿器細胞診も多くの問題を抱えています。尿細胞診は尿沈査も含め多くの病院で日常検査として行われており、手軽に材料採取可能で検査件数も多いのですが、成績がいまいち良くありません。今回の専門ワークシ

ョップでは、いくつかの課題を掲げて参加者を募り、県内各施設から以下の九名の仲間（尾関さん、平本さん、鐵原さん、有安さん、今井さん（旧姓秋田さん）、石井さん、中山さん、山本さん、水島さん）が参加してくれました。

このメンバーでまずは、検体処理法の違いに関すること、乳頭状病変と平坦病変について理解を深めること、低異型尿路上皮癌の診断精度を上げること、異形成の細胞に客観性を持たせること、カ

テーテル尿をどのように判

定していけばよいか、などについて取り組みをはじめました。月に一回を目標にしましたが、目標に届かず現在まで五回の勉強会を開催し現在進行形です。みんな熱心で和やかな雰囲気勉強しています。

しかし一年で問題を解決出来そうもないのも事実です。残された時間でいける所までがんばろうと思っております。第一回のグループの皆さんには、目標達成まで続けてがんばっていただこうと思っております。そして二回、三回とだんだん輪を広げていければと思っております。また、今回の専門ワークショップ（泌尿器）の内容に関しては、何らかの形で会員の皆さんに紹介したいと考えています。

声

専門（泌尿器）のワークショップを受講して（津山市・Mのり）

申し込みをした時から佐藤大先生に「どのくらいの覚悟ができてきているの？」とか「初日は個別に面接をする」などと脅され、『大変なものに申し込みしてしまったのかも…』とちょっと後悔していたのですが佐藤さんをはじめ、参加されていた皆さんが気さくで話しやすい感じの方がばかりだったおかげで実際には和やかな雰囲気ワークショップでした。CISや dysplasia やカテーテル尿のときに出現する異型細胞など、判定困難な細胞を実際に顕微鏡で見て細胞所見について何か手がかりになるような所見はないかを話し合ったり、標本の作成方法によって、実際どのくらいの細胞剥離があるのかを調べるために実験をおこなったり…。参加者の皆さん、よく勉強されている方が多くて、いろいろな情報や意見を聞かせていただいて、本当によい刺激になりました。来年度も開催されるそうなので、興味のある方はぜひ、受講してみてください。

大講釈 2004

●超個人的音楽論 「青春歌年鑑・七〇年代超個人的ベスト四〇」



昨年、本会報史上初の八ページが抜きで、会員各位から大いにヒンシュクをかった「大講釈・超個人的音楽論」その続編を性懲りもなくここに再開する。

前回お話ししたとおり、この超個人的音楽論のベースとなっているのは、CDシリーズ「青春歌年鑑」である。とりあえず昨年は、一九七〇年～一九七二年までの三年分のラインナップ計九〇曲の中から個人的趣味による十一曲をセレクトして、それぞれの楽曲につき講釈しなくてはならぬ。何しろ年代が古いし、少し込み入った音楽論的内容もあつたりして、「ワケわからんなあ」と思われた方もおられたであろう。もともとヒンシュク覚悟で始めたこの企画である。ということで、ワケわからん方々は、そのまま何のフオーもなくワケわからんまま置き去りにしながら、私の講釈は延々と続いていくのであつた。「めんあきらめてちょよ。」

終えたころ、恐ろしいうわさを耳にした。「青春歌年鑑に続編が出ている」というのだ。その名も「続・青春歌年鑑」。こちらのシリーズも最初の青春歌年鑑同様、一九七〇年から一九九〇年までを一年刻みで各年三〇曲収録しているらしい。

「ええい、乗りかかった船だ、うちもついでに料理しちまうか」と一瞬考えた。が、青春歌年鑑ネタでさえ終了までに四年を費やす予定である。この先、もし続青春歌年鑑に手を出せば、単純に計算してトータル八年を費やすことになる。八年…、こりやいくらなんでも長すぎるだろう。会員各位の「もう、こらえてつかあさい」という声が聞こえてきそう。それよりなにより、こちらの気力が八年も持ちそうにない。そんなわけで、「続」の方については、ひとまず「そんなものも出ております」という「報告に留めておく」ととする。

ではさっそく昨年の続き、一九七三年から始めるぜい。

一、背伸びする一九七三年

この年、筆者は小学校六年生になった。少しずつ歌謡曲の歌詞の意味がわかり始め、そこには「愛だ恋だ、くついた別れたみたないお世界が展開されているのだなあ」とぼろげな芽生えを感じる十二歳。ちよつと背伸びしたいお年頃である。そんな思春期の入り口に立つ筆者を、完全に理解はできないなりに何だかちよつと切ない気持ちにさせたあの名曲から、今回の講釈を始めてみよう。

「心の旅(チューリップ)」

最初に申し上げておくと、じつは私、チューリップというバンドにあまり思い入れがない(チューリップ・ファンの皆さん、ごめんなさい)。思い入れを持たなかった理由のひとつは、最初に「心の旅」を聞いたとき「曲はいいけど、歌、あんまりうまくないなあ」と思ったからだ(重ねてチューリップ・ファンの皆さん、ごめんなさい)。私がチューリップの存在を知ったのは、「心の旅」のヒットによってである。たしか、「心の旅」がヒットしてからのち

の数曲は、「心の旅」と同じく姫野達也氏がリードボーカルを取っていたように記憶しているが、第一印象がそんな感じだったために、あまり思い入れを持つには至らなかったのだ。姫野氏自身、「心の旅」のリードボーカルを取るの当然財津和夫で、まさか自分がやることになるとは思ってもみなかった、みたいなことを何かの番組でしゃべっていた。

しかしまあ、「心の旅」に関して言えば、結果論ではあるけれど、リードボーカルが姫野氏だったからよかったのかなあと今では思っている。

何度か財津和夫歌うところの「心の旅」も聞いたことはある。が、彼のよく通るハイトーンのボーカルよりは、姫野氏の声のやわらかさ、甘さみたいなほうが、うまい(たは別として)も、もう言いませんから許してください…「心の旅」らしさを感じさせてくれるようだ。

もうひとつ、チューリップに思い入れを持たなかった理由があるとするれば、チューリップの中心人物、財津和夫氏のイメージに起因しているかもしれない。当時も今もほとんど変わらない彼のイメージ

No.	タイトル	歌手
73-1-1	学生街の喫茶店	ガロ
73-1-2	早春の港	南沙織
73-1-3	色づく街	南沙織
73-1-4	心の旅	チューリップ
73-1-5	恋する夏の日	天地真理
73-1-6	赤い風船	浅田美代子
73-1-7	若葉のささやき	天地真理
73-1-8	裸のビーナス	郷ひろみ
73-1-9	草原の輝き	アグネス・チャン
73-1-10	個人授業	フィンガー5
73-1-11	君の誕生日	ガロ
73-1-12	赤とんぼの唄	あのねのね
73-1-13	春のおとずれ	小柳ルミ子
73-1-14	他人の関係	金井克子
73-1-15	そして、神戸	内山田洋とクールファイブ
73-2-1	傷つく世代	南沙織
73-2-2	コーヒーショップで	あべ静江
73-2-3	情熱の嵐	西城秀樹
73-2-4	同棲時代	大信田礼子
73-2-5	君が美しすぎて	野口五郎
73-2-6	恋の十字路	欧陽菲菲
73-2-7	おきざりにした悲しみは	よしただくろう
73-2-8	紙風船	赤い鳥
73-2-9	絹の靴下	夏木マリ
73-2-10	甘い十字架	布施明
73-2-11	狙いうち	山本リンダ
73-2-12	青い果実	山口百恵
73-2-13	街の灯り	塚正章
73-2-14	たどりついたらいつも雨ふり	モップス
73-2-15	小さな体験	郷ひろみ

表1

——いい曲作るし歌うまいけど、オッサンくさい——もまた、私をチューリップから遠ざけた理由のひとつではある(ま、ま、チューリップ・ファンの皆様、落ち着いて……)。

昨今のカバー曲ブームの中、「心の旅」ほどの名曲が大々的にカバーされているのは少し不思議な感じだ。そろそろ誰か若手のバンドがカバーするんじゃないだろうか。ずいぶん前にインディーズで有頂天がカバーしてたけど、ケラのボーカルによる三ウエーブ風というかパンク風というか、そんなアレレンジの「心の旅」も、チューリップに思い入れのない私としてはけっこうおもしろかった。ただし、チューリップ・ファンが聞いたとしたら、「なにさらしとんじやい、われ！」という怒りが巻き起こるかもしれないが、モー娘もアルバムの中でカバーしてたっけ、たしか。

最後にひとつ、チューリップの楽曲について以前から疑問に思っていたことがあるので、ここに公表してみたい。「チューリップのことなら任せてくれ」というチューリップ通の方、ぜひご一報いただければ幸いです。

いい？ 皆様のご意見をお寄せください。

続きまして、一九七三年のハイ・ライイトとも言うべきこの曲を。

「個人授業(フィンガー5)」。

いまや日本の音楽界を席巻する勢いの、いわゆる「沖繩系」であるが、私の知る範囲での元祖・沖繩系といえは、南沙織、そしてフィンガー5ということになるだろう。沖繩出身の五人兄弟、一夫、光男、正男、晃の五人。私と同世代(昭和三十年代あたり)の生まれの方なら、この五人の名前まできくと記憶のはずだ。それほどこまでこの年から始まったフィンガー5旋風は、結果的に短期間ではあったが、すさまじいものがあつた。そして、その火蓋を切るきっかけとなつたのが、ほかでもない「個人授業」であつたのだ。

「個人授業」を初めて聞いた時の

インパクトは、今も忘れない。おそらく大多数の方が私同様、晃のボーイ・ソプラノの威力に度肝を抜かれたのではないだろうか。その時の「どひゃー」感は、のちにクリスタルキングの「大都会」で「♪ああ、果てしない；このフレーズを耳にしたときの「どひゃー」感に近い感覚だつたと今に思ふ。それに加えて、あの派手なサングラス。自分と同年代の小中学生とはとても思えない落ち着きぶりに、なんだか気圧される思いがしたものだ。ただ、そんな驚きを感じつつも、おそらく誰しもがひそかに心の中で、ひとつの不安感を抱えていたことだけは確かだつた。そう、「彼が声変わりした後、フィンガー5はどうな

るんだろう」と……。

フィンガー5が爆発的な人気を獲得したまさにそのとき、晃は変声期直前であつた。彼のボーカルに負うところの大きい、というか、ほとんどそれが売りの中心であるフィンガー5としては、彼のボーイ・ソプラノが健在なうちに、次のステップを模索しなければならなかつた。海外にはホルモン剤の力を借りてハイトーン・ボイスを維持しようなどという反側技に出るボーカリストもいると聞くが、さすがに晃も(あるいは取り巻きのブレーン、スタッフも)難局を乗り切るためのドーピングにまでは考えが及ばなかつたようだ。

素人でさえそんな心配をしていくくらいだから、当然アフロ側が何らかの手段を講じないはずはないわけである。たとえば、「恋のダイヤル6700」では、声変りの心配をする必要のない妙子にソロパートのかなりの部分をまかせて、晃声変わり後の高音パートを受け持たせる布石を打ってきた(もともと、実際には「妙子ちゃん、カワイイみたいなどころで収まってしまつてはいたが)。また、「学園天国」恋のアメリカソフットボールでは、すでに声変わりしているお兄ちゃん三人のソロ・ボーカルを挟み込んで、その存在をアピールしてみたりもした(その結果、何とかモノになりそうなのは正男だけ、ということがわかつたのだが)。

とまあ、いろいろやつてみた結果、どうやら晃をメインにいけるどころまで突っ走るしかない、みたいな状況となり、その後、晃声変

わり開始と期を同じくして渡米を決定、しばしの充電期間において心機一転巻き返しを図るフィンガー5なのであつた。

やがて帰国を果たし、日本での音楽活動を再開したフィンガー5。当然のことながら晃は一オクターブほど低い声に変わり、音楽的には「モニー」を売り出したコーラス系のシフトを議論での活動再開であつた。私としては、活動再開で表された新曲「ジェット・マシン」、けっこう好きだつたんだけど、皆さんはどうだろうか(というより、そんな曲があつたことを記憶だろうかと問うべきか)。やはりフィンガー5はどう転んでも、晃のあの声あつてのフィンガー5だったので、声が変わればただの人、なんともきびしい芸能界の現実である。さて、フィンガー5の歴史をひもとくお話はこのくらいにして、「個人授業」の音楽的考察を少しだけ。

「個人授業」成功の第一の要因は、先にも述べたとおり、晃のボーイ・ソプラノの威力であつた。その強烈なインパクトに誰もが「びっくりしたなあ、もう(by三波伸介：申し訳ない、古すぎた！)」と感じ入つたからこそ、フィンガー5は爆発的な人気を勝ち得たのである。そしてもうひとつ、忘れてはならないのが作曲家・都倉俊一(存在だ。この時期、都倉俊一は日本歌謡史上に燦然と輝くいい仕事をいくつも残しているのだが、もちろん「個人授業」もその中の一曲である。間違いない)(by長井秀和。とりわけユニゾン部分から晃のソロへの移行の妙、さらに「♪できるなら；」のメロ

デー・ライインのとり方など、あちこちに都倉俊一ならではの秀逸なセンスが光っている。

ところで、フィンガー5とは関係ないけれど(まあ、沖繩つながりと言えは言えるのだが……)、皆さんは「フォルダー5」という女の子五人のグループをご存知だろうか(現在も活動しているはずなので若い方はご存知かもしれないが、じつはどんな曲歌つてんだか、私は知らない)。このフォルダー5の前身として存在していた「フォルダー」なるグループがある(知ってるかなあ、ますますダメか……)。ここでは、フィンガー5とフォルダー5と繋がつた流れのついでに、フォルダーについて一講釈たれてみたい。

フォルダーは、前述のフォルダー5の女の子五人+ボーイ・ソプラノの男の子二人の計七人からなるグループであつた。このボーイ・ソプラノの男の子のうち一人が、知る人ぞ知る三浦大知(当時、たぶん小学生)であり、フォルダーを支えていたのは、彼のボーカルに他ならなかつた。「和製リトル・マイケル・ジャクソン」と異名をとつた彼。そのボーカルを初めて耳にしたとき、ぶっ飛びました、私。うまいんだ、ほんとに。いったい彼はいつどうやって、しかも小学生にしてあれほどまでのボーカルを(歌唱技術も含めて)身につけたのか。結局、フォルダーは彼が変声期を迎えた後、女性陣だけのグループ、フォルダー5として活動を継続していくことになる。で、フィンガー5の晃同様、三浦大知も声が変わればただの人になるかと思いきや、彼は声変わり

後の低音域を得ることでボーカリストとしてさらに進化したのであった。彼の再登場を望む声は根強い。そして、どんな形であれ、今後必ずミュージックシーンに彼の登場する日がやってくる。私は断言する。

今回もたった二曲セレクトした段階でこのザマとは。先を急ごう。七三年の三曲目、胸に染み入るあの名曲を。

「街の灯り(塚正章)」。

塚正章といえば、ものまねネタに使われたりする頻度から「さらば恋人」の方が何となく有名な感じもあるが、楽曲としての仕上がりは「街の灯り」が一枚上だと私は思う。

ドラマ「時間ですよ」の主題歌だったこの曲、もちろん知ってはいたけれど、ただ、ほんとい曲だなあと思うようになったのは、わりと最近のことだ。そのきっかけとなったのは、「チャカと昆虫採集」がアルバム「歌の引力実験室」でこの曲を取り上げてからである。説明が長くなるので「チャカと昆虫採集」や「何モンね?」「歌の引力実験室」さ、ちゃんとして説明して「ご要望についてはお答えを省略させていただきます。ひとまず、ジャンルを問わず自分たちの好きな曲、未来に残していきたい曲をカバーして歌う、そんなコンサートを定期的に開いているアーティスト集団と理解しておいていただければいいだろう。たとえば、このアルバムの中で彼らが取り上げた曲には「大きな古時計」「ひまわり娘」「バス・ストゥ」「ベン」のテーマ」「明日がある

さ」などがある。このラインナップを見ただけで「むむ、できる!」と誰もが思うはずだ。アルバムリリース時期からいって、「大きな古時計」は当然ながら平井堅がカバーするかなり以前のことであるし(最近得た情報によると、かつて平井堅はチャカと昆虫採集とのコラボレーションを経験しており、彼の「大きな古時計」のカバーにはそのあたりが影響しているらしい)、とうわさである。「明日があるさ」もワルブルズがカバーするずっと前だ。これこそ知る人ぞ知る、カバーものブームのさきがけともいえるべき作品なのである。その中の一曲として取り上げられた「街の灯り」。ともかくも、わたしはこのアルバムのおかげで「街の灯り」を再認識することのでき、「街の灯り」はわが心のこつと見え、感じ、シリーズの一曲として名を連ねることとなった。

ただひとつ、わたしが好きなのは、塚正章歌うところの「街の灯り」なのか、チャカ歌うところの「街の灯り」なのか、自分自身判然としないのもまた事実ではあるのだが、。

というところで、以上三曲をもつて一九七三年の締めとしたい。

さし背伸びをしてくる大人の世界のぞき見ようとしていた十二歳のころを懐かしく思い出させてくれたこの年のラインナップ(表1)。七三年は、新御三家、中三トリオの活躍ですますますアイドルブームに拍車がかかり、一方では前年あたりから広がりつつあったフォークの波が完全にメジャー路線へと変貌していく一年となった。とりわ

けチューリップ、ガロなどの登場は、フォークと歌謡曲とがボーダレス化していく象徴的存在だったのかもしれない。

この年、あいかわらず南沙織の人氣は高く(三曲ランクイン、選曲者の趣味か?)、他のアイドルとは一線を画す感があった。そしてまたしても登場の内山田洋とクールファイブ。この手のコーラスグループとしてはまさに圧倒的といっても過言ではないほどに根強い人氣を誇っている。また、キワモノ系としてますます躍進する山本リンダからも目が離せない。前年の「狙いうち」と、キワモノと一言で片付けられるには惜しいほどの大ブレイクぶりである。もちろんここでも、その裏側で作曲家・都倉俊一が存在が大きいくらい。七三年ミュージックシーンの陰に都倉あり、これがこの年のキーワードだ。ホンマかいな。

二、わかり始めた一九七四年

筆者は十三歳、いよいよ中学生生活が始まった。青春の第一歩、なんていうとちよとと気恥ずかしくもするが、今思えばまぎれもなくそんな季節に足を踏み入れたところだったろう。それまで見えなかったものが少し見え始め、わからなかったことがちよとだけわかり始めるそんな時期でもあった。

小学校時代、ひたすらレコ大に入れ込んでいた影響から、七三年までの青春歌年鑑における我がベストチョイスにはレコード大賞各賞

No.	タイトル	歌手
74-1-1	ふれあい	中村雅俊
74-1-2	うそ	中条きよし
74-1-3	恋のダイヤル6700	フィンガー5
74-1-4	くちなしの花	渡哲也
74-1-5	積木の部屋	布施明
74-1-6	学園天国	フィンガー5
74-1-7	私は泣いています	リリィ
74-1-8	ひと夏の経験	山口百恵
74-1-9	よろしく哀愁	郷ひろみ
74-1-10	岬めぐり	山本コウタロー & ウィークエンド
74-1-11	二人でお酒を	梓みちよ
74-1-12	ちっぽけな感傷	山口百恵
74-1-13	結婚するって本当ですか	ダ・カーポ
74-1-14	想い出のセレナーデ	天地真理
74-1-15	母に捧げるバラード	海援隊
74-2-1	ひとかけらの純情	南沙織
74-2-2	ポケットいっぱいの秘密	アグネス・チャン
74-2-3	白い冬	ふきのとう
74-2-4	しあわせの一番星	浅田美代子
74-2-5	夕暮れ時はさびしう	N. S. P
74-2-6	逃避行	麻生よう子
74-2-7	銀の指輪	チューリップ
74-2-8	みずいろの手紙	あべ静江
74-2-9	挽歌	由紀さおり
74-2-10	ひまわり娘	伊藤咲子
74-2-11	気になる17歳	あいざき進也
74-2-12	涙の太陽	安西マリヤ
74-2-13	愛の挽歌	つなき&みどり
74-2-14	私は忘れられない	岡崎友紀
74-2-15	水色の街	三輪車

表2

に関連した曲が多い傾向にある。もともこの時代、日本のミュージックシーンの主流は歌謡曲であり、結果どうころんでもレコ大を軸に回っていくしかなかったのはある。七〇年代も中盤に差し掛かり、音楽シーンは多様化の方向に向かい始める。それとあいまって、レコ大に衰退の兆しが見え隠れし始めたのも、ちよとどここのころではなかったのだろうか。

思い返せば、わたしの音楽体験の中に洋楽が加わったのも、この時期からのことだった。さらに自身の音楽メディアの中心がテレビからラジオへとシフトしたことも、少なからずその後のわたしの音楽的嗜好に影響を与えたに違いない。そんな青春若葉マークの十三歳の心に響いた一曲から七四年をスタートしてみよう。

「積木の部屋(布施明)」。

なにしろ歌がうまいのである。今、「日本で歌のうまい歌手一人あがる」と言われたら間違いなく布施明はその一人に入る。いや、この人の場合、注目すべきは単にうまさ(歌唱技術)ではなく、並外れたその声質なのでなく、かつてテレビで、布施明と彼の

う：「などと深刻ぶつてはいるものの、バスで岬を一回りしているうちにほぼ解決できる程度の悩みであるから、ダメージ的にはそんなに大したことない」と見てよからう。いずれにしても「バスに乗って」というあたりが、時代だなぁって感じだ。今どきであれば「海岸沿いのハイウェイをひとりドライブ」、みたいなシチュエーションになるのかもしれない。

音楽的にみて、この曲を成功に導いた第一の要因は、前述したイントロである。これは、かなりポイントが高い。まさに「つかみはOK！」というところであろう。また、基本的にはメジャー・キーの曲(岬めぐり、明るい曲か暗い曲か)で聞かれたら明るい曲かなって答えるでしょ。そういうことです、メジャー・キーの曲というのは、メ

ながら、全体の6割くらいにマイナー・コードが使われており、「微妙な憂いを含むさわやかさ」という、日本人の弱点をうまくくすぐる楽曲構成がとられている。とりわけサビ以降、「岬めぐり」の窓に広がる「悲しみ深く」の「旅終えて」の頭の部分をすべてマイナー系にもっていくながら、全体としては少しも暗さを感じさせない構成はお見事というほかない。ついでに言えば、比較的やさしいコードで構成されているが、割と細かくコードが動いていく楽曲なので、ギター初心者の練習曲としてはお薦めの一曲である。

以上、三曲をもつて一九七四年の締めとしたい。
百花繚乱、バラエティーに富んだ

一九七四年のラインナップ(表2)。この中から三曲ほどを選ぶとしたら、おそらくは十人十色、それぞれにまったく異なる選曲となることだろう。筆者自身、今回の三曲をベスト・チョイスとしてよいかどうか、もうひとつ自信がない。というわけで、選から漏れた心残りな楽曲、あるいはアーティストについて、「大講釈」ならぬ「小講釈」を付記しておく。

「ふれあい(中村雅俊)」
「俺たちの〇〇」時代の楽曲はわりと好きだったし、音楽的にも見るべきものがあつた。最近の歌いグセ(とくにタ行の発音)はちよつとやな感じ。

「恋のダイヤル6700(フィンガー5)」

一般的には「個人授業」よりもむしろこの曲の方が印象深いかも。前曲のヒットの勢いに乗って、かなり斬新な曲の構成にチャレンジしている。この年、フィンガー5旋風は全開で加速、向かうところ敵なしであつた。なお、この曲を知らない若い世代の方のために申し上げておくと、タイトルの数字「6700」は「ロクナナセロゼロ」ではなく「ジックスセブンオー」と読むのでお間違えなきよう。

「ひと夏の経験(山口百恵)」

山口百恵の楽曲としては初めて、レコード大賞候補曲としてノミネートされたのが「ひと夏の経験」であつた。それにしても山口百恵が、のちのちあれほどの化け方をしようとは、この時点でまったく予想できなかった。スタ誕の審査員

の先生方、そこまで読んでたのか(だとしたら、敬服いたします)ぞ。山口百恵、大化けまであと二年。

「白い冬(ふきのとう)」

日本三大美声というのがあるのだそう。ちなみに男性では、松山千春、小田和正、そしてふきのとうの細坪基佳(ほそつぼもとよし)を指すらしい。わたしのカンでは、細坪基佳の声にはおそろしくゆらぎが含まれていると思うがどうだろう。

「逃避行(麻生よう子)」

この年、レコード大賞の新人賞レースは、麻生よう子の一人勝ちであつた。名曲「逃避行」。歌い終わりのあたりのメロディー・ラインで、もしかしららと思つていたが、やっぱり作曲は都倉俊一。

「ひまわり娘(伊藤咲子)」

中島マリの「ひまわり娘」のものまね、最高。

「私は忘れない(岡崎友紀)」

隠れた名曲、というものがある。知る人ぞ知る「私は忘れない」はそんな一曲だ。「奥様は十八歳」などで知られるとおり、どちらかといえばコメディ女優的な印象の強い岡崎友紀ではあるが、じつは歌手としてけっこうイキアゲていた時期があつたのである。最近(といつても何年前だったか)、あるテレビドラマの主題歌に使われたタキタマの「ドゥ・ユー・リメンバー・ミー」も岡崎友紀のナンバーのリメイクだった。ご記憶だろうか。新人歌手に「ドゥ・ユー・リメンバー・ミー」とは、思いもよらぬ選曲。企画したプロデューサー、あなたはえらい。お

見事。参りました。

「水色の街(三輪車)」

これまたマニアックな選曲である。その昔の人気番組「ヤングオー」の新人バンド発掘みたいなコーナーで有名になったこの曲。これを知っていたら、「ちゃんちゃこの「空飛ぶ鯨」も聴きたくなつてきた。

せめて一九七五年のラインナップまでは片付けたいと思いつつ、あ

まりにも講釈が長くなりすぎて予定のページ数をオーバーしてしまつたため、今回はこのあたりでお開きとさせていただきます。

というわけで、青春歌年鑑ベスト四〇・パートIIを終え、ここまでのわがベスト・セレクションは十七曲となつた(表3)。今回の持ち越し分を加え、次回はさらに長い長い大講釈となること必至である。覚悟して待たれい。

それでは皆様、ごきげんよう！

No.	タイトル	歌手
1	手紙	由紀さおり
2	白い色は恋人の色	ベッツィ&クリス
3	もう恋なのか	にしきのあきら
4	17才	南沙織
5	また逢う日まで	尾崎紀世彦
6	花嫁	はしだのりひことクライマックス
7	あの素晴らしい愛をもう一度	加藤和彦と北山修
8	水色の恋	天地真理
9	喝采	ちあきなおみ
10	結婚しようよ	よしだたくろう
11	虹と雪のバラード	トワ・エ・モア
12	心の旅	チューリップ
13	個人授業	フィンガー5
14	街の灯り	堺正章
15	積木の部屋	布施明
16	よろしく哀愁	郷ひろみ
17	岬めぐり	山本コウタローとウイークエンド

表3 70年代超個人的ベスト17/40

宮尾行雄の

UNCHIKUZANMAI

ウンチク三昧



「真珠の耳飾りの少女」と精子細胞診スライドを見ています。時たま、精子が観察されることがあります。男性は「自分のどんな形をしているのだろうか」と調べ、女性は「私のあの人の本体はなんだろう」と人知れず調べた青春時代があったのではないのでしょうか。

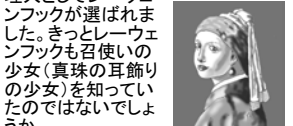
ところで、世界で最初に精子を顕微鏡で観察した人物は、かのアントン・フォン・レーウェンフックなのです。もちろん彼自身のだと僕は考えていますが。

1590年から1609年ころ、オランダのヤンセン父子による複式顕微鏡（接眼レンズと対物レンズがある）は物体が明瞭には見えなかったらしく、約100年後、レーウェンフックは球状のガラス球を凸レンズとして利用した単式顕微鏡（一枚のレンズのみ）を発明しました。それも多数作製し、現存しているものでも250倍程度の高倍率が得られているので、当時（1670年から1690年）ならば400倍で観察できたのではないのでしょうか。

レーウェンフックは精子を観察するために単式顕微鏡を発明したのではありません。彼は毛織物商として羅紗（ラシヤ）を扱っていました。生産者（？）の羊は、3,000種類もあり、その中でも最高の品質を誇るメリノ羊毛、その太さは17~24ミクロンだそうです。羅紗の高級度は単位面積あたりの羊毛の本数。つまり彼は、羊毛の高級度（Class1から5?）を決めるために顕微鏡を発明したのでした。なっとく？

さて昨年、岡山の映画ファンにはちょっと知られたシネマクレールで、画家ヨハネス・フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」が上映されました。青いターバンを頭に巻いた少女が振り向いた一瞬を描いた絵が映画の題名となっています。フェルメールの奥さんが自分をモデルにしないで、召使いの少女をモデルにしたとかで嫉妬に狂い、少女を家から追い出す、というあらすじですが、その少女役の女優さんの魅力的なことは僕が保証します。

ところで、パリのルーブル美術館を訪ねられた方は思い出してください。リシュリュー翼3階の展示室37、38にある北方絵画の一枚にフェルメール「天文学者」があります。この絵は1668年にレーウェンフックをモデルとして描かれました。フェルメールとレーウェンフックはオランダのデルフトという町に住む友人で、フェルメールの死後、彼の妻のカタリナ・ポルネスにはたくさんの借金があり、遺産管理人としてレーウェンフックが選ばれました。きっとレーウェンフックも召使いの少女（真珠の耳飾りの少女）を知っていたのではないのでしょうか。



日常の仕事で精子を見たら、フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」の絵を思い出してください。本物はオランダのハーグにあるマウリッツハイス美術館にあります。

うんちくの種類

ヨハネス・フェルメール

17世紀オランダの画家。風俗・風景・肖像画に光の動きと色の調和への鋭い感覚が見られる。(1632-1675) 広辞苑第3版より

「細胞紳士録」の著者のひとりである藤田恒夫先生は、新潟大学医学部第三解剖学教室（現在は顕微解剖学分野と称する）に在職して細胞の研究に打ちこまれ、一九六〇年代から、走査電顕による細

細胞の面々が生息し、それぞれ多様な、そしてじつは多才な細胞の面々が生息し、それぞれ

易く説明されています。その細胞の形態や機能が、多くのカラー写真を配しわかり

ことをもつと知りたい、と思

うようになる。そして、本や論文を読む。そうすることでわれわれは、その細胞にかかわった古今東西の人物たちに出会うことになるのです。自分が観察しているこの細胞を、それぞれの時代の人も同じように覗いていたことを知るだけで、ゾクゾクしてくるでしょう。私自身、「毎日の日常業務で経験する個々の細胞から、その形態がなす特徴を把握し『本当のもの、本当である』所見を私なりに見つけ少しでも真実に近づけることができればと考える心」の高揚を感じないではいられません。

この1冊
ちょっと読んでみませんか？ 8
 Choice of best seller books



細胞紳士録（岩波新書）

藤田恒夫、牛木辰男・著
 定価 一〇五〇円（本体 一〇〇〇円＋税5%）

細胞の立体微細構造の研究で世界をリードされた先生で、われわれになじみが深い「標準組織学（医学書院）」の著者でもあります。

私たちが人間のからだは数十兆の細胞からできていますが、からだの各部分を調べてみると、同じタイプの細胞が単純に並んでいるわけではありません。しかし、目も皮膚も髪もみんな細胞でできています。そう考えるだけで、細胞というものの多様性が想像できるでしょう。つまり、からだの中には、じつに多様な、そしてじつは多才な細胞の面々が生息し、それぞれ

個性を出しあいながら協調して、人体という雇い主のためにはたらいっているのです。からだの中の柱や壁をつくる細胞、物質を吸収するのが専門の細胞、分泌物をつくる工場のような細胞、排泄が仕事の細胞、貯蔵庫のような細胞、外敵からからだを守る戦士のような細胞、運動能力の高い細胞、刺激を受けて伝える細胞など、まるで人体の中にもう一つの人間社会があるようにもみえてきます。この本では、これら個々の細胞の形態や機能が、多くのカラー写真を配しわかり

困難でしょう。本書は、日ごろ見慣れている細胞診標本や組織標本のことで遭遇する細胞の姿に驚嘆し、よろこびを感じたことを思い出させてくれます。多くの症例に出会い、それら癌細胞が織り成す細胞の形態や構築に出会うたびに、新たな感動があり、心が揺さぶられる思いを感じ、その細胞のことをもつと知りたい、と思

道を極める

シリーズ

第3回

究極の団子

水島協同病院
尾関 孝二

串に刺さって団子 団子

三つ並んで団子 団子

醤油塗られて団子 団子

団子三兄弟♪

うた／運水けんたろう・茂森あゆみ・
ひまわりキッズだんご合唱団

六年ほど前（一九九九年）に「団子三兄弟」という歌が大流行しました。この歌、確かNHKの「お母さんと一緒」という番組の歌でしたよね。面白いですね、この歌。団子とタンゴをかけてタンゴ調のリズムに乗せて、歌詞では「団子」を連発しているわけで、「タンゴ」という非常にウエスタン（西洋的）と「団子」という非常にドメスティック（国内的）な不調和の奏でるハーモニーがなんとも言えなかったことを記憶しております。

団子三兄弟はさておき、今回のテーマは私の究めた究極の団子の話にしたいと思えます。ほとんどの方になんの役に立たない情報ですので、途中でなんだ！、話が違うぞ！、興味なし！、と感じた時点で、はすでに時間の無駄ですので、どんだん跳ばして次へ行ってください。

●団子の起源

日本で団子が作られるようになったのは縄文時代頃と言われます。初期の団子はいわゆる「黍（しとぎ）」で、米・粟（あわ）・稗（ひえ）・黍（きび）・豆・桐（ぬぎ）の実・檜（なら）の実などを粉にして水で練った火を使わない団子です。「団子（だんご）」という言葉の語源については定かではありませんが、中国の「団子（トウアンズ、餡入り団子）日本の団子に相当するものは中国では団子。ちなみに団の旧字は團、団の旧字は圓」から来たという説、「団」が丸いという意味なので形から来たという説、「団」は集めるという意味で粉を集めて作るからだという説、などなどがあるようです。

●ダンゴと言えば・・・

団子といえば『みたらし団子』。串団子の王様といっているのではないかと思います。これは京都の下鴨神社の御手洗祭（みたらしまつり）の神饌菓子が起源であるとされています。また、我がご当地、桃太郎伝説でおなじみの『きび団子』ですが「きび」は「吉備」と「黍」の掛け言葉になっています。岡山吉備津神社の境内で売られていた菓子が原形とも言われます。『笹団子』は、新潟名物として有名な笹団子。笹の風味がよくて柔らかくて、とてもおいしいです。団子です。緑色なのは笹ではなくよもぎですが、笹に包んだまま蒸し笹のいい香りがとても新鮮で、その笹をしばっているのは藺草（いぐさ）です。もともとはまともな米を全部年貢に取られてしまった、残ったクズ米をおいしく食べるための手段として生まれたものだそうです。

ダンゴ』について話を進めさせてもらいます。紀州ダンゴと聞けばなんだかおもしろいイメージを受けますが、実は、人が食べるものにはありません。紀州ダンゴとは、紀州釣りで使われる団子で、黒鯛（チヌ）が好み、もっぱら集魚用に用います。私は、二〇年近くこの団子を作ってきました。究極の団子を目指し、試行錯誤の毎日です。何の工夫をしているかと問われれば『味』と答えるたいのですが、実は『割れ方』にこだわって日々精進しています。

割れ方？ なぜ？ ということになるので、ここで紀州釣りについて簡単に説明いたします。

●紀州釣りとは？

庄内、野島、備中、若狭云々など地方の名前の付いた伝統釣法、ご当地釣法は各地にあります。中でも紀州釣りほどメジャーになった釣法はないでしょう。紀州釣りの魅力は探る釣りではなく、寄せて釣る面白さにあります。よく夏から秋にかけて波止に陣取ったおじさんが、ダンゴをポンポン投じている風景を見た

ことがありませんか？ 水面を見てみると、ダンゴに引かれて沈んだはずのウキが、ぼかしくと浮いてきます。しばらくしておじさんがピシヤッと竿を立てると、あら不思議、チヌが掛かっています。手品のようにです。この釣りが紀州釣りです。もちろん種も仕掛けもあります。

この紀州釣りは、チヌの習性になつた釣りで、紀州すなわち和歌山県（発祥は江戸時代中期和歌山県北部）では、昔から行われていたボビユラーな釣りです。決して秘伝○

○釣法ではなく、オイヤン（和歌山弁でおじさんのこと）なら、誰もが身近に親しんでいる釣りです（今じゃ私も顔の黒いオイヤンしてますが…）。

●最強の釣り・紀州釣りの秘密

最強の理由1 徹底して底を攻める

チヌ釣りの基本は、まず底狙いですね。魚の習性として、「底に着いたエサに対しては警戒心が薄れる」といわれています。チヌは底棲魚ではありませんが、筏のかかり釣りと同じく、底をポイントにするとよく釣れる魚なのです。紀州釣りの基本は『底』です。

最強の理由2 底で魚を集める

紀州釣りでは、マキエの代わりにチヌの好きな集魚効果や濁りのあるダンゴを海底に投入することで、ポイントを人工的に作ります。ですからツボにはまると、いつばい釣れます。

最強の理由3 沖を攻める

紀州釣りは徹底して沖を攻めます。底を攻めるため、根かかりしにくい沖の砂地を狙うという意味もあります。沖ほど魚の警戒心は薄らぐのです。人の姿も海面が反射して見えなくなりします。

最強の理由4 エサ取りを防ぐ

ダンゴには強力な集魚力があります。しかし同時に、餌が底に到達するまでほかの魚から守るという役目もあるのです。小魚が上層に湧いていたら、とても餌がチヌのタナまで落ちません。こんな時、ダンゴはエサ取りからエサを守る強力なガードの役目を果たします。

最強の理由5 作戦を組み立てやすい

ダンゴはピンポイントに入れます。普通は潮や潮汐の変化で、ポイントを変えらうことはありません。タナも底狙いですから、的は絞りが

すくなくなります。どちらかといえば手返しをよくし、アタリを待つワンパターンの釣りで。もちろんそれはそれで奥の深い釣りですが、シビアな潮読みが要求されるウキふかせ釣りなどよりは、最初の一匹を手にしやすい釣りといえます。

●団子の良し悪しは、釣果の良し悪し！

紀州釣りで最も大切な要素が団子であり、これが釣果を大きく左右します。釣り針に餌を付けて団子で包み海の底へ投げ込み、底で団子が割れ、餌が飛び出すときに魚にその餌を食わす！という非常に凝った漁法です。したがって絶妙のタイミングで団子が割れる必要があります。実際の海の底で練り広げられている自然界の状態、つまり海の底から餌が飛び出す様子を再現することにあります。（ちよつと大げさですが…）。

ですから団子の割れ方がチヌ釣りの最も大切な要素になります。

●紀州団子に求められる要素

要素1 徹底して底を攻める。

底につくまで決して割れてはいけません。要素2 底で魚を集めるためには、団子が底についてから適度にばらけて一分以内に割れなければなりません。

要素3 沖を攻めるためには手で投げられるくらいに大きさを空中分解したり、着水時に割れてはいけません。

要素4 エサ取りから大切な餌を守りながら本命のチヌが来たときには割れる必要がある。

以上四つの要素をクリアしなげらその他の天候や地形、水深などの不確定要素を考慮してその日その場所にあった最高の団子を作つてやらなければ、チヌは絶対に釣れない魚です。実際、この釣りをはじめて三年間は、一度もこの方法で釣つたことがないので、（三年掛けても釣れないのによくやるわ…！）。

●紀州ダンゴの作り方

基本材料

さなぎ粉、土、おから、糠（ぬか）、砂を基本材料ベースとして、「チヌにはこれだ！」などの集魚剤に加え、名人専用（？）としてウイスキー・漢方薬・ニンニクエキスなども組み合わせます。

材料の役割

一、細挽き粗挽きサナギ／粉サナギも定番のチヌ用集魚材です。その匂いで遠方よりチヌを呼び寄せます。団子釣りには、まとまりのよい細挽きサナギ（パウダー状）とバラケのよい粗挽きが用いられます。

二、砂／砂には役割が二つあります。比重が重いので、団子を素早く海底まで沈め、それを適当にばらけさせすバラケ性を与えます。

三、山土または赤土、米ヌカ／ねばりで団子をまとめ、さらにチヌを寄せるための煙幕効果（チヌは濁りを好む習性がある）を出します。

四、おから／適当にばらけさせすバラケ性の調整に使います。五、押し麦／チヌの好物です。海中で白くキラキラと目立ち集魚効果を演出します。

六、さらに名人クラスはウイスキー・漢方薬・ニンニクエキスなど（！）を使うそうです。釣りの道は奥が深い！

作り方と配合

団子を作り続けてはや二〇年、その極意を今ここに！
さなぎ粉（細挽きさなぎ粉2に対して、粗挽きさなぎ粉1を混ぜ合わせ）に水で濡らしたタオルを絞りながらまん

べんなく掛けて混ぜ合わせます。しつかり水分を含ませて一〇分くらい放置します。“ふつくら”としてきたら“チヌにはこれだ！（商品名）を全体に五〇ccくらいまぜるとチョコレート（？）カカオ（？）のほのかな香りが漂います。なじんだら山土または赤土を入れ、お寿しのシヤリを混ぜるかの如く切るようにして混ぜ合わせます（注意・この時、決して練るようにはしてはけない！）。

次に砂を水深にあわせて入れ、比重を調整するので。つまり水深が深い場合に多くして浅い場合には少なくし落下速度をコントロールします。さらに水と生おからを使って割れやすさの調整も行い根気よく混ぜては握り、水を追加しては握り、土を追加してはまた握り、おからを加えてまた握りを繰り返して、納得のいく硬さ、バラケ具合、割れ安さになるように調整して今日の団子の硬さを決めます。これで今日の釣果の八割が決まるでしょう！

香りと艶のいい上質のさなぎを用意します。さなぎ粉はお店により細挽き、中挽き、粗挽きの粉の荒さが違います。当然、JISの規格があるわけ

ではないので挽く機材により粉の大きさに多少違いが生じます。また、挽いてから時間が経てば酸化して艶が悪くなり、風味や香りが損なわれます。また、話によれば悪徳な店では量を稼ぐために鶏糞を混ぜて平気で売っているところもあるそうです（許せない！）。さなぎ粉の細挽き、中挽き、粗挽きの配合で割れ方が微妙に左右され、魚集効果に大きな影響を及ぼします。使う土についても同様です。

紀州団子に使われる土には大きく分けて赤土、山土、黄土の三種類があります。粘りの強さは山土より赤土、赤土より黄土の順になります。どれを使うかは好みと釣り方により選択します。かなり沖を狙う場合や餌取りが多い場合には粘りの強い黄土が威力を発揮します。私の場合は、もっぱら山土を使っていますが、今回特別に私の今使っている配合をお教えいたします（本当は企業秘密ですが…）。

【私の団子の配合】

- ・ 細挽きさなぎ粉 1
- ・ 粗挽きさなぎ粉 0.5
- ・ 山土 1.5
- ・ 砂 1〜3 握り
- ・ チヌにはこれだ！ 50cc

・ おから 一握り
私はこの配合を「黄金の配合」と呼んでいる！

● 団子の大きさと形

次に団子を実際に握るわけですが、団子の大きさは場所と釣り方により異なります。普通は、鶏卵大〜野球のボールより少し小さいぐらいですが、私の場合、コンビニで売っている稲荷寿しの大きさ、形をイメージして握っています。

はじめに軽く形を整え、人差し指で団子の真ん中へ穴を開けます。ここに餌を付けた釣針を入れて（梅干の入りのおにぎりをイメージしてください）全体をを整えながらにぎり寿しの本“手返し”の要領で握ります。中に入れるネタではなく餌は必ず中央よりやや下側に入れます。形は、丸くせず、稲荷寿しlikeに握れば、魚が団子を攻撃したときに割れ方にバリエーションがでできます。

団子の握り加減の理想は、外は固く、中はサラサラ、三〇cm上から地面に落としてもびくともしないこと。投げても空中分解もせず、水面に当たっても割れないのに海底についてから三〇秒くらいで

自然にばらけるといった究極の握り方が理想です。この矛盾したような理想の硬さと強さとバラケ具合をかね揃えた握り方ができれば絶品の団子になるでしょう。

究極の紀州団子とは、投げても落とすも壊れず、水中では吸い込まれるようにスーと海底まで沈み、沈むといち早くバラけて周囲に濁りを醸し出してながら割れていき、割れたと同時に中から餌が飛び出すような団子のことです。こんなことが出来るようになるには三〇年以上の修行が必要でしょう。まさしく人間国宝級の技です（でも人間国宝にはまじやないけど…）。

● 団子の投げ方

当然のことですが、ただ単に投げればいいというものではありません。投げ方ひとつにも正式と変形、邪道法などがあります。今回は私の行っている方法をお教えします。団子の上下を逆さにして手のひらで包み込むように持ち、団子全体に均等な力がかかるように持ちます。そして全身リラックスの状態（自然体）をつくり、肩の力を抜きます。大きく腕を後ろに引きソフボールを投げるように

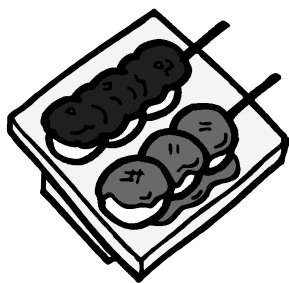
アンダースローで出来るだけ遠くのポイントに向かって上三十五度の角度で投げ込みます。決して団子を強く握らず手のひら全体で包み込むようにしてください。

開き足を一步後ろに下げてゆつくり大きな動作で投げます。投げる時に腹筋と大臀筋に加え、スナップを十分利かせて放物線をイメージしながら投げます。そして、もつとも大切なことは常に同じ場所へ何回でも投げ込める技術が必要ですよ。

例えば、三〇m沖のポイントを狙う時でも誤差範囲は1m以内にする。二mも投げる場所に狂いが生じると全く釣れません。昔からチヌは点で釣れ！（名人の格言より）と言われるくらいです。

● 団子の状態を肌で感じる！

投げた後は、団子の割れたことを認識する感覚が必要です。底に着いた団子が割れたか？ まだ割れてないか？ が分からなければいくら絶品の団子を作ってもチヌは釣れません！ 全神経を研ぎ澄まして団子の状態を0.6mmの穂先から感じ取れなくては意味がありません。すべてイメ



ージの世界です。一日何度も何度も同じことを繰り返すうちに団子の状態から海底の地形の状態、さらにチヌの気配まで感じとれるようになってきます。本当にまるで団子に目が付いているかの如く目で見なくても肌で感じ取れるようになりまます。この域までくると一般人から見れば神の領域？ 泥団子を作っているただの暇人？ まあ価値観の違いですね。当然、言うまでもなく面白いように釣れ、いわゆる“爆釣”っていうやつです。

●生徒募集

これを読んでもし団子作りに興味をもたれた方がいらっしやいましたらご連絡お待ち申し上げております。次の機会がありましたらもう少しましな「道を究める」にしたいと思えます。

卵ご飯道入門

岡山大学医学部・歯学部
附属病院
藤田 勝

押忍！ わたくしが「卵ご飯道」師範の藤田である。かつて「牛井道」師範として諸君にご指南申し上げたが、いまや牛井（日本最大手Y野家の）それ自身が姿を消し、師範たりえなくなつてしまったことは痛恨の極みである。ここに至り、わが活路をどこに見出すべきか。悩みに悩んだ末、わたくしがたどり着いたのは、「卵ご飯道」であった。卵ご飯道、これすなわち「牛井道卵かけ流」の源流なれば、ここに謹んで卵ご飯道の奥義をご指南させていただきます。喝！

●指南ノ一、準備

卵ご飯に必要な欠くべからざるものとは何か。まず第一に「生卵」である。生卵と一口に言っても、じ

つはその裏に到底この紙面では語りつくせないほどのウンチクが渦巻いている。たとえば、その卵を産んだ鶏の種類は何か。また、その鶏はいかなる環境で育ち、何を飼料として与えられたか。有精卵か無精卵か、などなど、たかだか生卵ひとつ選ぶにも数え上げればきりが無いほどに種々のクリアすべき案件が出てくるわけである。

一個数百円、というような卵が使えるならば、もちろんそれにこしたことはない。おそらく卵の味だけで卵ご飯を成功に導くことができるであろう。しかしながら我々庶民にとつて、卵ご飯一杯こしらえるために数百円もの投資をすることは暴挙以外の何物でもない。であるからして、ここでは、ま、そのへんのスパーで売っている一パック一〇個入り一五〇円、くらいの物件をご用意いただければよいものとする。なんなら、「ガソリン満タンのお客様にもれなく卵一パックプレゼント！」の卵でも可、としよう。早い話が、痛んでなければなんでもよし、ということである。

次に用意すべきは、卵ご飯の屋台骨、「ご飯」である。ご

承知のとおり、こちらに關しても枚挙にいとまなし、掃いて捨てるほどのウンチクが存在する。いわく、銘柄は何か、研ぎ方はどうか、炊き方はいかに？、水は何を？……。

ここでは卵同様、そういった細かいことには目をつぶりとあえず温かいご飯なら可というところに留めておくこととしよう。一部食通の間では、「ご飯の味覚の究極は冷や飯にあり」との意見もあるが（ま、ちよつとは理解できなくもないけれども）、卵ご飯に關する限り、温かいご飯の方に軍配をあげたい。

最後にもうひとつ、忘れてならないのが「醤油」である。こちらに關しても驚くべきウンチクが……、いや、もうやめよう。何でもけっこう。醤油少々を用意していただきたい。生卵、ご飯、醤油、以上の基本三品がそろったところで、いよいよ調理にとりかかる。

●指南ノ二、調理

「なぬ、卵ご飯に調理？」と首を傾げられた方もおられよう。卵ご飯ごときに調理法などと言える大それたものがあるのか、と。喝！ あまいつ。卵ご飯を生かすも殺すも調理法次第、調理法を誤れば

卵ご飯それ自体を台無しにしてしまうことすらあると覚悟すべし。たかが卵ご飯とゆめゆめ油断めされぬよう、あらかじめご注意申し上げておく。卵ご飯調理には、「直接法」および「間接法」の二種類が存在する。直接法とは、茶碗によつたご飯の上から直接卵を割り入れ、醤油をたらしてかき混ぜる調理法である。一方、間接法とは、他の器に卵と醤油を入れて攪拌し、十分混和させた後、茶碗のご飯にかける調理法である。

卵ご飯が正式なメニューとして供される場合には、一般に間接法が用いられる。たとえば旅館での朝食。小ぶりの瀬戸物に生卵を割り入れ、醤油を加えてシヤカシヤカとかき混ぜる。傍目にも、そこにはなにか優雅で端正なたたずまいが感じられる間接法。余談ながら、この方法を支持する高名な食通の文献も存在している。

一方の直接法は、いかにも下世話な調理法である。まず第一に、ご飯の量が多すぎたりすると、割り入れた卵が茶碗からこぼれ出ることがある。経験のある方にはお分かりと思うが、一度茶碗のふちから外にズルツと行ったが最後、

これほど厄介な流動体はほかにない。すなわち、この時点ですでに直接法はかなりのリスクを負っていると言わざるを得ない。さらに、けがれなき白米は、かけ入れられた醬油に汚れ、あまつさえ、卵もろともグチャグチャにかき混ぜられるのである。まことにもって品性下劣、「思わず目を覆いたくなる所業」との声をすら聞こえてくるほどだ。なお、直接法に関しては、筆者もいまだこれを支持する文献を目にしたことがない。

そんな直接法と間接法。先に結論を申し上げるなら、筆者は圧倒的に直接法を支持する。理由のひとつは、洗い物が一つ少なくてすむことである。もつともこれは筆者が直接法を支持する理由のほんの数%を占めるに過ぎない。わたくしが直接法を支持する最大の理由、それは、間接法で作った卵ご飯よりも直接法で作った卵ご飯のほうがうまいからである。そう、両者には厳然たる味の違いが存在したのだ。

存在する空隙の空気が卵の中にも混ざり込むことになり、結果、卵ご飯の口ざわりをやらなくするとともに、味わいに微妙な甘みを与えることができる。一方、間接法では、卵自体にはほとんど含気がないため、卵ご飯の密度は高くなる。無論、「密度の高い卵ご飯が好き!」といわれる方も多いであろう。それはそれでまったく問題ない。それぞれ流儀で技を深める努力を尽くしていただければよいと思う。

直接法を成功に導くには、何はなくとも「ご飯」にまつわる諸条件に対して気を配らねばならない。

まず第一に重要なことは、「ご飯の温度」である。近年、卵は冷蔵庫内に保存されることとが一般的となり、結果として卵ご飯調理開始時の卵温度は10℃以下と考えておくべきであろう。すなわち、温かい卵ご飯を食そうと思えば、ご飯には、この低温卵と攪拌されて、なおかつ温かさを残すだけの温度が要求されるわけである。ではこの場合、ご飯は温かければ温かいほど、熱ければ熱いほどよいのだろうか。「卵ご飯を作るためのご飯は炊き立てをもつてよし

とする」派が存在することは周知の事実であり、なるほど炊き立ての高温状態であれば、低温の卵と攪拌されても、できあがった卵ご飯に十分な温かさを残すことができる。ただしここでひとつ、炊き立てのご飯派のウィークポイントをしつかり自覚しておいていただきたい。「高温により卵は凝固する」のである。卵の凝固した卵ご飯は、もはや卵ご飯ではない。よって、卵ご飯に最適なご飯温度とは、「炊き立てご飯の温度よりも少し下あたり」と心得るべし。

次に重要なこと、それは「ご飯の量」である。卵の大きさに見合ったご飯の量、この感覚を身につけていただきたい。飯にご飯が少なすぎた場合、これは必要な量を足してやれば解決する。問題となるのは、ご飯の量が多すぎた場合だ。卵をもうひとつ足す、という方法も可能ではあるが、ご飯を足すときのような量的微調整は困難であるため、大抵はさらにご飯の追加が必要となる。万一ここでご飯を足すことがあれば、さらにもうひとつ卵を投入し……と、卵ご飯が際限なく膨れあがっていく悪循環に陥る危険性も考えられるため、「卵の追加投

入」作戦は、できれば避けたいところである。卵ご飯初心者においては、卵を一気にご飯全体へ混ぜ込むのではなく、端の方から少しずつ混合していき、たとえ卵の行き渡らない領域を残すことになろうとも、適度な混合比が得られた時点で止める、この心構えこそが肝要であると胸に刻むべし。卵ご飯道を極めんとするものは、「撤退する勇氣」を持たねばならぬのである。

最後に、卵ご飯作製手順の中で最大の難関とも言える「醬油の量の調整」について触れておく。ご承知のとおり、卵ご飯の味加減は醬油の量によつて決まる。では、適正な醬油の量とはどのくらいだろうか。たとえば、卵何グラムに対して、もしくはご飯何グラムに対して何CCというような適正量は存在するのだろうか。結論から申し上げれば、一般的な適正量は存在しない。いや、正確には、卵ご飯一杯ごとに、また、それを食す人ごとに、その都度適正量が存在すると言わなければならない。その意味で「卵ご飯」とは、まさに一期一会の料理に他ならないのである。この適正量の見極めは、経験によつて体得する以外にない。失敗を重

ねながら、個々人において日々精進を重ねていただきたい。

● 指南ノ三、付足

「シンプル・イズ・ベスト」、これこそが卵ご飯の信条である。単純だからこそ得ることのできる奥深さが卵ご飯にはある。しかし人間の欲とは際限のないもの、「さらに美味しい卵ご飯」を追い求めてしまふのが人の悲しき性である。卵ご飯をより美味しくする、言い換えるならばある種のアクセントを付加する方法はいくつか考えられるが、もつとも簡単な方法として「トッピング」があげられる。つまり、できあがった卵ご飯(基本形)になにかを載せ、または振り掛けて食すのだ。トッピングの材料はそれこそ千差万別、工夫次第であつと驚くような卵ご飯を作り出すことができる(かもしれない)。ただし選択を誤ると、せつかくの卵ご飯を台無しにする可能性もあるため、それ相応の覚悟も必要ではある。

ある人の勧めるところによれば、「細かく刻んだミョウガ」がよいという。筆者も一度追試を試みたが、今ひとつピンと来ない味わいであつた。



コラム うちの本棚 ⑦



《花の詩画集》花よりも小さく（偕成社）

著者：星野富弘 定価：本体価格 1400 円＋税

近年、世界は心塞がれるような状況で満ちています。でも、こんな時だからこそ、心の中のオアシスが必要ですね。そこで今回は、読み進むにつれ、硬くなっていた気持ちもいつしか和らぎ、穏やかで深い優しさに包まれてしまう。そんな不思議な力を持つ本、星野富弘氏の最新詩画集『花よりも小さく』を御案内したいと思います。

星野富弘氏についてはすでに多くの方が御存知でしょう。また、その作品は、殆どの人が生活のどこかで（病院の待合室に掛けられたカレンダーや雑誌等で）目にしていることと思います。ここでは氏の経歴を簡単に紹介しておきます。

[1946 年生まれ。登山を愛し器械体操をこよなく愛したスポーツマンの星野氏は、群馬大学教育学部卒業後、中学校の体育教師として赴任。わずか2ヶ月後、クラブ活動の指導中誤って墜落し頸髄損傷を負い、以来、手足の自由を失う。9年間の闘病生活の後、不治のまま退院。手足の運動機能は回復しなかったが、入院中より口に筆をくわえ描き始めた詩画が人々の深い感動を呼ぶ。1979 年最初の作品展を開催。以後、国内外で「花の詩画展」を開く。やさしくあたたかく、味わい深い作品は日本だけでなく、海外においてもその感動の輪を広げている。1981 年結婚。ふるさとの群馬県勢多郡東村に富弘美術館が建てられ、作品が常設されている。]

こう書くとき星野氏はもともと絵の素養のあった人なのかと思う方もあるかも知れません。あるいは天才という部類の人なのか、とも…。ところが決してそうではなく、その詩画の世界は、不治ながらも故の絶望的な闘病生活の中で少しずつ産み出されていったものなのです。わずかに動かすことのできる口に筆をくわえ、「糸くずのような、のたかった文字」を初めて綴れた時、うれしくて、うれしくてしかたなかったと氏は自伝『愛、深き淵より』（立風書房）の中で語っています。

前置きが長くなりましたが、星野氏の詩画の魅力は、添えられた言葉の一つ一つに、描かれた花に、草に、虫食いの枯れ葉の先ままでに確かな命が脈打っていることです。星野氏の初期の詩画集『鈴の鳴る道』（現在もベストセラーを続けています）では草花の持つ命の力が星野氏自身の命と共鳴し増幅され、その場の空気と土の匂まで巻き込み流れて来るようでした。20 年後のこの作品『花よりも小さく』には、歳月を重ね、氏の心の世界が更に豊かに、深く、大きくなっていったことが、描き出された花々に見事に表出されていると思います。清らかで力を秘めた花たち、自分を押し付けることもなく、静かに見る者の心を包んでくれる…その優しさが、暖かく、ゆったりと大きな広がりをもって伝わって来るようです。今回の案内に際し、当初は詩画の添え書きの一部だけでも抜き出し紹介しよう、と考えていましたが、次第に添え書きの書体そのものが絵と一体となって語っているのが解ってきて、切り離しては伝えられないと思うようになりました。そういうわけで、興味のある方は実際に本を手に取り一度開いてみて下されば幸いです。最後に、「あとがき」の中で星野氏が語っている一節を紹介します。

「小さな花ですが、花はどんなものでも受け入れてくれる、大きな包容力を持っています。誕生日からお葬式まで、私たちの生涯の節目に、必ず花が登場するもの、花がどんな場面をも受け入れ、主役を引き立ててくれる力を持っているからです。私の未熟な言葉も、花に添えるから書け、花だから受け入れてもらえるのです。」

いつの間にか花の中に身を委ね、花の語る言葉を聴いている、そんな気持ちにさせられる詩画集です。

by K子

ちなみに筆者のお勧めトッピングは「のりたま」である。

● 指南ノ四、禁止手

本稿「準備」において、卵は「痛んでなければなんでもよし」と申し上げた。しかしながら、卵の良し悪しによって卵ご飯の深みが左右されることもまた事実である。そこで、お安めの、味的にやや力

不足の卵を用いる際の隠し技をご指南しておこう。本来、卵ご飯は、「卵、ご飯、醤油」のブレンドの妙をもってその味わいを高めるべきものである。よって、以下の方法は原則的には「禁止手」と心得ておかねばならない。方法は簡単である。卵とご飯を攪拌する前に、化学調味料を一振りするだけだ。

昨今、化学調味料は、グルメブームのあおりからヤリダマにあげられることが多く、これを使用しないことがすなわち料理人にとつての一種のステータスにもなっているほどである。すなわち、この行為は自らの実力不足の露呈に他ならないため、可能な限り人目を忍んで行っていた方がいい。

● まとめ

もしも明日の朝、地球最後の日を迎えることがわかっているとしたら、最後の夕食、いわゆる「最後の晩餐」のメニューにあなたは何を選ぶだろうか。一〇〇人にこの質問をすれば、必ず一人くらいは「おいしい卵ご飯」という答えを返してくるであろう。そ

んな不思議な底力が卵ご飯にはある。「空腹待ったなし」で一気にかき込むもよし、食欲減退時の滋養強壮にズルズルッと流し込むもよし。朝によし、昼によし、晩によし、夜食によし。単純にして明快、そして深遠——。嗚呼、卵ご飯道、遙かなり。

編集後記

岡山細胞検査士会も、発足からはや一〇年を迎えることになりました。これまで会の発展にご尽力いただいた会員各位には、会長になりました。心より御礼を申し上げます。もちろん、会がここで終了するわけではありませんので、今後とも皆様のご支援をいただきながら、より高い次元へと本会を発展させなければなりません。ますますのお力添えを、これからも会長にかりわります。お願いする次第でございます。

本年六月二十六日には、岡山細胞検査士会発足一〇周年記念祝賀会が、ヒュアリティーまきびにおいて開催の運びとなっております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。（編集長）

発行：岡山細胞検査士会
発行日：平成十七年三月三十一日



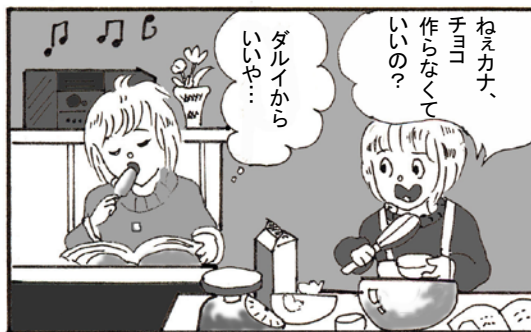
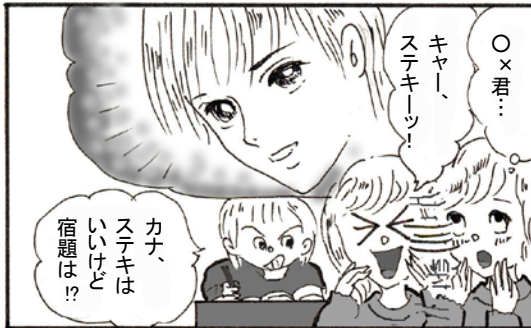
カナ ユカ

wai wai Land

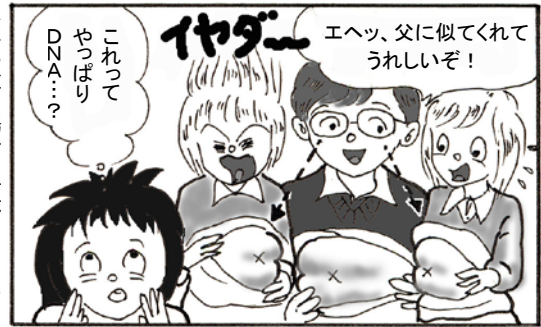
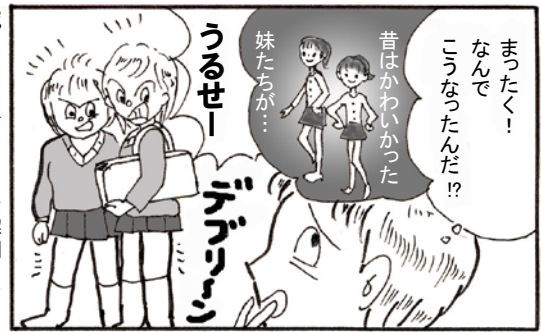
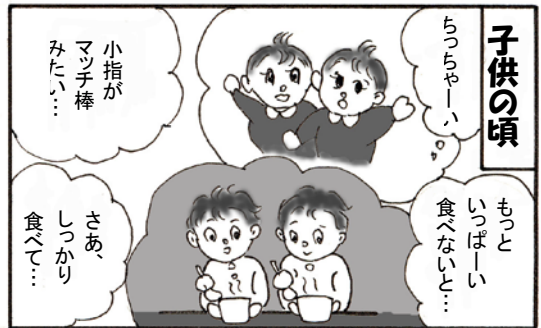


作・小原明子

●わがままなDNA



●いとしのDNA



●DNA研究によりさまざまなことが解明されてきましたが、双子の場合は一体どうなんだろうかと、性格は50%が環境、50%がDNAによるといわれていますが…。しかしながら観察をすすめるうちに、親子の間の謎の深さにも驚かされる私なのでした! 父親とは、2年前までは全くの別人だったはずなのに、なぜ?